

桜島架橋推進協議会総決起大会

官民一体の整備誓う

桜島架橋実現に取り組む桜島架橋推進協議会(田中俊實会長)の総決起大会が2日、鹿屋市の文化会館で開かれ、会員や大隅地区の行政、議会関係者、各種団体代表ら約1200人が参加し、官民一体となり架橋整備を強力に推進するなどの3項目を決議した。今後、鹿屋市を湾岸を中心とした署名活動を展開する。



「がんばろう三唱」で氣勢を上げる参加者。鹿屋市の文化会館で

話題の商品・工法

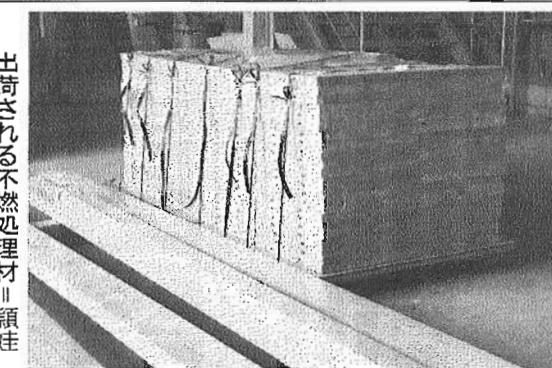
新商品・工法情報は本誌へご連絡下さい

黒川紀章設計 長崎文化歴史博物館に出荷

注目集める不燃処理材

県不燃木協会

鹿屋市不燃木協会(宮崎美弘会長)は、黒川紀章設計・(株)中工務店施工の長崎文化歴史博物館(仮称)の長崎奉行所復元工事で使用される木材の不燃処理を行い、3月30日、ファイヤーレターデント防燃水認定鹿屋工場(額田町御領)から出荷した。

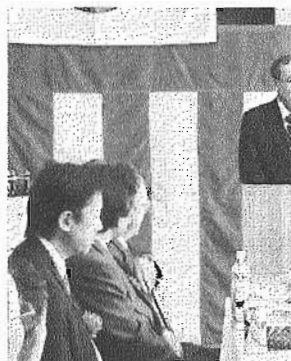


出荷される不燃処理材。額田町御領の黒川紀章設計・(株)中工務店施工の長崎文化歴史博物館(仮称)の長崎奉行所復元工事で使用される木材の不燃処理を行い、3月30日、ファイヤーレターデント防燃水認定鹿屋工場(額田町御領)から出荷した。

ヤンマー農機九州 湧水支店移転新築オープン

地域密着し社業拡大を

(株)ヤンマー農機九州鹿児島カンパニー湧水支店移転新築落成式が6日、湧水町の現地で開かれ、関係者約50人が出席して祝福するとともに、地域社会発展に向けさらに貢献することを誓い合った。



新たな気持ちで社業に専念したいと挨拶する小谷管理部長。湧水町の現地で

初めに神事が行われ、小谷輝道(株)ヤンマー農機九州管理部長らが次々と玉串を捧げた。会場を移して行われた祝賀会では、小谷部長が「新社屋の完成を機に、農家のかかわりを大切に、新たな気持ちで社業に専念したい」と挨拶。次いで、迫田正強同カンパニー社長が建設経過報告を行い、「立派なハードは完成した。ソフトである社員が建物に負けないよう、切磋琢磨しながら地域農業に貢献したい」と決意を述べた。

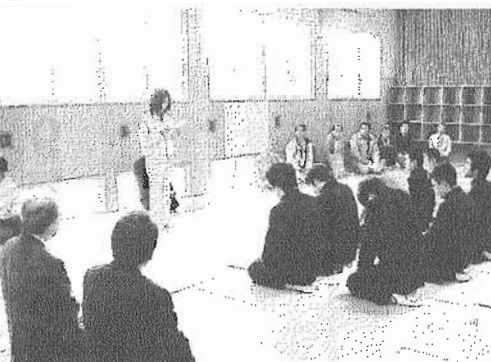
感謝状贈呈の後、来賓を代表して亀沢実育湧水町農業委員長が「農業経営、規模拡大への貢献に感謝する」と祝辞を寄せた。続いて溝口悦郎支店長が営業を担当する6人を紹介し、佐別当政博湧水町農政課長の発声で祝宴となった。

手で採択した。同協議会は昨年7月、鹿屋経済同友クラブ(田中俊實会長)、垂水経済同友クラブ(川

煙弘見会長、大始良経(会長)で発足。同4団体は昨年7月、鹿屋経済同友クラブ(田中俊實会長)、垂水経済同友クラブ(川

鹿屋高施設完成で説明見学会

県産木材等ふんだんに



師が施設概要、施工業者が使用材料の特性等を説明した。同校では25日に創立記念と併せて道場開きを予定している。

設計、本体工は(有)三建平屋1部2階建延べ674・1㎡。設計は(株)島中設計工業、造成及び外溝は(株)山機動が担当した。

安全運転マナー訴え

春の交通安全運動(4月6日〜12日)が県下で一斉に始まった6日、吹上安全運転管理協会の吹上地区交通安全運動(内田次男会長)などが

地域みまもり隊を結成

薩摩川内市の限之城愛好会(福重安治会長)は3日、地域の子供たちや高齢者を犯罪から守ろうと「地域みまもり隊」を結成した。同日に実施した第3回クレーン作戦終了後、精松秀久川内警察署長らを迎えて吉満祐市会計(株)吉満組)の司会で発式式を開いた。



交通安全運動(4月6日〜12日)が県下で一斉に始まった6日、吹上安全運転管理協会の吹上地区交通安全運動(内田次男会長)などが

曳家(ひきや)工事・解体工事 土木一式工事・建築一式工事 株式会社大城 県知事許可(特-12)第4087号 本 社 鹿児島市宇宿町1955-1 下 支 店 鹿児島市下田1-18-2 電話(099)275-3600(代) 電話(099)254-3938番